

京都民医連中央病院 夏のナーシングセミナー



京都民医連中央病院では 8/20 にナーシングセミナーを実施。10 校から 21 名が参加し、10 校の実習服が一同に揃いました。午前中は希望に沿った2つの病棟で1時間ずつ見学・体験。昼食のあと、

午後は認定看護師による学習企画「最近話題の感染症と感染対策！～もしあなたの身近に「MERS」感染者がいたら～」というテーマで感染管理認定看護師曾根孝子師長より講義を受けました。そして、最後は現場で働く看護師12名との交流TIME♪仕事や私生活の実態や、看護師としてのやりがいなどなど、もりだくさんの話でどのグループも盛り上がりました。このような企画を 12/24 にも計画しています。今回参加できなかった方はぜひ冬に！！(以下感想)



<病棟体験>

- * 呼吸器や心電図モニター装着の患者様の清拭の行い方や体位変換の行い方を知ることができた。
- * 教科書だけでは学べないことが知れてとてもよかった。
- * 看護師が実際に患者さんの食事介助やコミュニケーションを間近に見ることができ、貴重な体験だった。
- * 産婦人科では実際にお母さんの話を聞くことができた。自分の身体から新しい命が生まれるということの感動がどれほど大きなものなのかがよく分かった。
- * 病棟見学では、患者さんの安全を守るための設備がハイテクで驚いた。またチーム全体で患者さんの健康管理をしていく様子を見ることができてよかった。
- * OPE 見学で、実際に手術、実際の機械や看護師の動きを見ることができた。
- * 緩和ケア病棟見学では、個室ばかりで、家族室やキッチンなどがあり、他の病棟とは違い、とても落ち着いた印象だった。
- * 足浴させていただき、患者様と実際にお話しをすることで、今までよりも親近感がわき、希望が具体的になった。
- * 将来、このような職場で働けると思うと就職後が楽しみになった。
- * 胃ろうと腸ろうを初めて見た。栄養液を与える時の注意点なども聞け、勉強になった。看護の仕事っていろいろあり、責任のあるものだなと改めて思った。
- * 看護師さんに丁寧に患者さんとのかわりや日頃の仕事の内容を教えてもらい、病院のことや関わりなど知識を深め、理解することができてよかった。一人一人の患者さんと丁寧に接しておられる姿を見て、私もこのような看護師になりたいと思った。見学ができてよかった。

<学習>～認定看護師による学習企画「最近話題の感染症と感染対策！～もしあなたの身近に「MERS」感染者がいたら～」



- * 医療従事者は感染のリスクが他の職種よりも圧倒的に高いと思うので、感染予防を徹底し、自分と患者様を守ってきたい。
- * 正しい手袋、N95 マスク、エプロンのつけ方を教えてもらったのがすごくためになった。患者様だけでなく、自分の身もしっかり守れるようにならないといけないと思った。
- * TVのニュースだけでは知ることのできないウイルスの特性や感染予防などについて、詳しく調べ、とても勉強になった。
- * 手指衛生の大切さがわかるお話だった。正しい着脱を心掛けたい。
- * 授業でこの前梅毒について学んだけれど、その時には昔のことで、今は梅毒はないと決め込んでいました。今回、お話しをきいて、梅毒のような感染症は全くないわけではなく、今でも存在していると危機感を覚えた。
- * N95 マスクや防護具を付けて、感染しないように気をつけながらの医療は大変だと思った。
- * 感染症に対する知識をもっと勉強して増やそうと思った。

<看護師との交流>

- * 就職した後のイメージが湧いた。先輩も優しく安心した。
- * わからないことや疑問について詳しく教えて下さったので不安がなくなった。いろいろな話をして下さって、楽しい時間になった。質問にもしっかり答えていただけ、とてもいい時間だった。
- * 「夜勤も慣れる」「患者さんに癒される」など聞いてホッとすることができた。看護の仕事は大変だけど、やりがいのある楽しい仕事、と感じた。働くのが楽しみになった。
- * 学生の頃が一番つらかった、しんどかったということ声をそろえておっしゃっていたので、今が一番頑張り時だと改めて感じる事ができたので、国試勉強や実習等頑張っていきたい。
- * 実際に働いておられる看護師さんとお話できて、少し不安が減った。普段はこんなに話したり情報を得たりすることは少ないので、すごくよい機会となった。ありがとうございます。
- * 看護師の方の実際の生活を知ることができ、大変参考になった。
- …と、とても充実した一日でした。～おつかれさまでした～

